

2022日本学生トライアスロン選手権 観音寺大会

競技説明会



目次

1. 競技規則
2. 大会当日スケジュール
3. スイム競技
4. トランジション
5. 乗降者ライン
6. バイク競技
7. ラン競技
8. ペナルティ
9. ペナルティボックス
10. その他注意事項
11. オフィシャル
12. プロテスト
13. 感染症対策ガイドライン
14. 変更点の連絡方法





JTU 競技規則 2019年版 PDF
参照しながら本動画を
ご覧ください。

1. 競技規則



JTU競技規則・ローカルルール

- 今大会は、**JTU競技規則**に基づいて運営される。
- **ローカルルール**(学連HPに掲載)により、JTU競技規則とは一部異なるルールが適用されるが、基本はJTU競技規則に基づいて運営される。
- 各選手がJTU競技規則、ローカルルールをよく確認すること。



JTU競技規則2019年版
PDFはこちら→

大会参加前に必ず
確認してください





学連公式HP


Twitterと併せてご確認ください

2. 大会スケジュール・コース図


9/9(金)・9/10(土)

時間	実施事項	実施場所
9/9(金)10:00~17:00 9/10(土)9:00~10:00	スイム練習 ※大会出場者のみ練習可能。 大会出場者以外が練習を行なっていることが発覚した場合、 <u>チーム全体を失格とする。</u>	すぽっシュ TOYOHAMA 〒769-1602 観音寺市 豊浜町 和田浜 784-1
9/10(土) 時間指定なし	前日 試走 ※各自で道路交通法、マナーを守り安全に行う	バイクコースおよびその周辺
12:00~15:50	前日 受付 ※必ず選手本人が受付を行う	観音寺市立 大野原会館 観音寺市 大野原町 中姫 1247-1
16:00~	開会式	同上

9/11(日) 全選手

時間	実施事項	実施場所
7:00~	選手駐車場 	観音寺中学校 ※会場近くの 琴弾荘 は大会関係者駐車場の ため、選手は駐車不可
8:00~9:00	ストックホイール受付 ※受付で用意されているラミネート シートに、団体名、団体のストックホ イール管理者の電話番号を記入する。	バイクコース上
7:30~9:00	トランジションオープン ※男女ともにこの時間帯のみ バイク搬入が可能	トランジションエリア

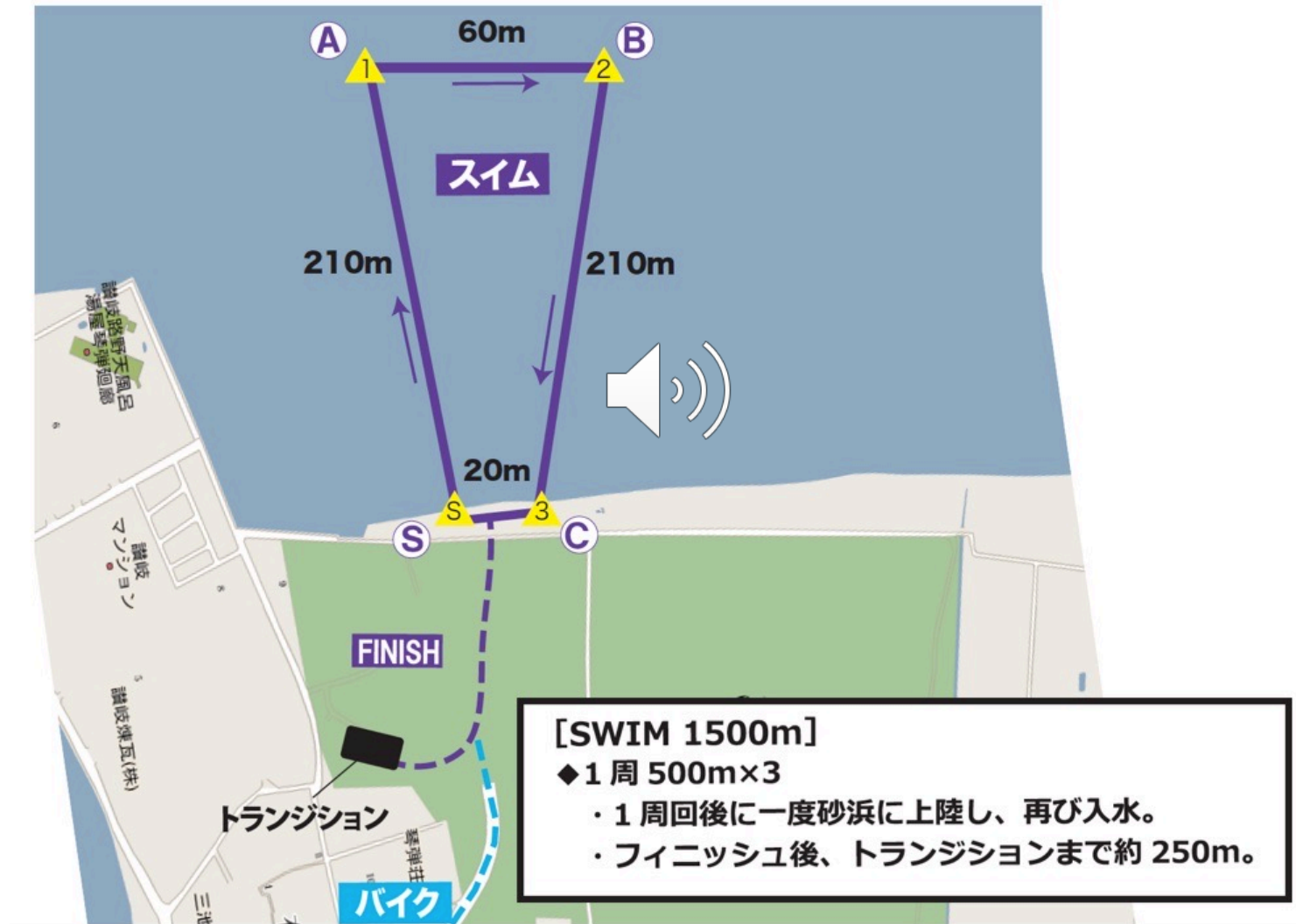
9/11(日) 女子

時間	実施事項	実施場所
8:00~9:10	女子 選手最終登録	大会本部
9:10	女子入水チェック 	スイムエリア
9:30	女子選手権スタート	スイムエリア
11:15~12:00	トランジションオープン ※バイク搬入、搬出は不可	トランジションエリア

9/11(日) 男子

時間	実施事項	実施場所
8:00~12:10	男子 選手最終登録	大会本部
12 : 10~	男子入水チェック	スイムエリア
12 : 30	男子スタート	スイムエリア
14:15~	トランジションオープン ※バイク搬出可能	トランジションエリア

スイムコース



バイクコース



ランコース



悪天候時のデュアスロンへの変更について


- ・ 降雨の影響でスイムエリアのコンディションが悪化し、安全にスイム競技を行うことができないと判断された場合、スイム競技は行わず、**デュアスロンに変更になる場合がある。**
- ・ 原則として、変更は当日の朝に決定及びアナウンスを行う。
- ・ コースの距離を短縮する可能性もある。
- ・ 大会本部からのアナウンスや学連公式Twitterをよく確認する。



学連公式Twitter
重要情報を発信します。
フォローをお願いします！

3. スピーク競技

ウェットスーツの着用・スイムキャップ

- ・本大会ではウェットスーツの着用を基本的には**推奨しない**。
- ・悪天候のため、着用義務に変更になる場合もある。各選手は**必ずウェットスーツを用意すること**。
- ・**ウェットスーツ着用時は熱中症対策**を十分に行う。
- ・ウェットスーツの下にナンバーカードを付けたまま競技を行うことを禁止する。
- ・今大会ではスイムキャップの配布は行わない。各選手が用意する。

入水チェックは指定された時間のみ可能


女子 9:10 ~ 9:30

男子 12:10 ~ 12:30



- ・入水チェックに
遅れた・行わなかった選手は失格とする。
- ・一度、入水チェックを行った選手は
スイム終了までスイム会場から出ることはできない。

アンクルバンド


- ・ 入水チェック時に**アンクルバンド**を必ず受け取り、足首に装着する。
- ・ いかなる理由があっても**アンクルバンド**が外れた状態でフィニッシュした選手は、**失格**とする。
- ・ ウェットスーツを脱ぐ際など、アンクルバンドが外れないよう十分注意する。

スイムの制限時間

- スイムの制限時間は**45分**とする
- 競技中であつたとしても
安全の観点から**45分**を過ぎた時点で競技を中断する



感染症対策（スイム）

- ・ マスクは外して競技を行うこと。
（競技中以外は、マスク着用）
- ・ マスクは所定のごみ箱に捨てること。
（使い捨てマスクの利用を推奨） 
- ・ 特にスタート時、密集を防ぐため互いに意識して距離をとること。
（手を広げて触れない距離）



↑ JITU競技規則はこちら

4. トランジション


トランジションエリアは指定された時間のみ開放

- ・ 1回目 **7 : 30 ~ 9 : 00** バイク搬入可
- ・ 2回目 **11 : 15 ~ 12 : 00** バイク搬入・搬出不可
- ・ 競技終了後 **14 : 15 ~**



随時アナウンスいたします。

トランジションエリア オープン時間帯

- トランジションエリア オープン時間内にレースの事前準備を全て終わらせなければならない。
- **トランジションエリア オープン時間を過ぎてトランジションエリアに入る際は、タイムペナルティ(15秒)を課す。ペナルティボックスに入って消化する。**
- オープン時間を過ぎてエリアに入る際は、 TOにレースナンバーを報告し、安全に十分注意してエリアに入る。
- **オープン時間帯が変更になる場合は、会場アナウンスを通して周知を行う。各選手が場内アナウンスからの情報を注意深く聞くこと。**
- 競技終了後のトランジションエリアオープンでは、アナウンス後、速やかなバイクのピックアップにご協力をお願いします。

バイク搬入時

- ・ バイクを搬入する際、
必ずヘルメットのストラップを締めること。
- ・ バイク搬入時間以降の搬入は認めない。
時間に遅れた選手は失格とする。

バイク競技開始時 ①

- ・ヘルメットのストラップは
ラックからバイクを取り出す前にしっかりと締めること。

※違反者はペナルティの対象(15秒)

バイク競技開始時 ②

- ナンバーカードを**2枚**つけたゼッケンベルトを**必ず装着しなければならない。**
- ナンバーカードをつけずにバイク競技を開始した選手は**失格とする。**
- 2枚のうち1枚のナンバーカードが競技中に突発的に外れた場合は、残る1枚のナンバーカードがTOから見えるように位置を調整する。

バイク競技終了時

- ・ バイクをラックにかけるときは、ラックナンバーが手前に見える向きにサドルを掛ける。
なお、バイク終了後もスタート時と同じ向きで掛けなければならない。



- ・ バイクフィニッシュ後は
バイクをラックに掛けた後にヘルメットのストラップを外すこと。

※違反者はペナルティの対象(15秒)

競技備品の回収

- ・ 競技備品の搬入、回収は原則選手本人が行い、
レースナンバーを担当TOに提示しなければならない。
- ・ 救護等の理由で選手本人が回収（き）けない場合、
代理での回収を認める。
その際、当該選手のレースナンバーを提示する。



学連公式Twitter
重要情報を発信します。
フォローをお願いします！

5. 乗降車ライン

乗車時は

足がラインを1歩以上超えてから乗車すること。

降車時は

ラインの手前で足を1歩以上ついてから降車すること。



※違反者はペナルティの対象(15秒)

乗車時



降車時



6. バイク競技

ドラフティング

- ・今大会ではドラフティング講習会を受講した選手に対し、**ドラフティングを許可する。**
- ・ドラフティング講習会参加には保険適用の期限があるため、事前に登録する必要があります。
講習会当日の飛び入り参加はできません。
エントリー時に講習会の申し込みを忘れた選手は、**必ず9月7日23:59までに**
学連メールアドレス jutu19info@gmail.com
に連絡をすること。
講習会に参加できるが、15秒のタイムペナルティを課す。
- ・ドラフティング講習会は、参加費用として3000円を徴収します。
必ず、現金で、お釣りが無いように3000円を用意してください。

キープレフト

- ・ **キープレフトを厳守し、**
追いつく際は後方を確認して**右側から**追いつくこと。



DHバー・ヘルメット

- ・ ハンドルのエンドキャップが外れている場合は **テープ等でふさぐ。**
- ・ **DHバーの使用は禁止する。**
- ・ ヘルメットは、**顎にしっかりとフィットしているものとする。**
- ・ 後部が尖った形状の**タイムトライアル（TT）用ヘルメットの着用を禁止する。**




バイクカット

- ・ **先頭からバイクコース1周回分遅れた、もしくは遅れる可能性が高いとTOが判断した選手からバイクカットの対象となる。**
- ・ TOにバイクカットを告げられた選手は、**安全に留意しつつ、その時点で競技を中断**しなければならない。
- ・ ただし、先頭選手がバイクコースを1周回以上した後にスィムアップした選手は**周回起点A(コース図参照)まではバイク競技を継続**できる。

7. テン競技

競技中・フィニッシュ

- ・レース中は**キープレフト**を厳守すること。
- ・応援関係者及び他の選手による、競技者の**伴走**は認めない。
- ・**意図的な同着**は認めない。
- ・一度フィニッシュした選手が**再度コース内に入る**ことはできない。
- ・**周回数のカウント**は**選手の自己管理**とする。
ランウォッチを着用し、選手各自が距離を計測しながら競技を行うことを推奨する。

感染症対策（ラン）

- ・ 水の入ったコップは手渡しではなく、テーブルに置く。セルフレジで取り、必ず所定のごみ箱に捨てること。



↑ JITU競技規則はこちら
ペナルティについてはp60~

8. ペナルティ

ペナルティの根拠

- ・ JTU競技規則及びローカルルールに違反する行為に対してはペナルティを与える。

競技中に適用を受けなかった場合でも、レース後に違反行為が認められた場合はペナルティを与えることがある。

- ・ ペナルティは審判長によって
タイムペナルティ (TP) ルールが適用される。

タイムペナルティ 2種類

大会エントリー費用の入金遅れ： +300秒

最終的なタイムに300秒加算される。受付時にレースナンバーを報告する。
レース中、ペナルティボックスに入る必要はない。



競技中に発生した反則： +15秒

レース中、必ずペナルティボックスに入って消化する。消化しなかった選手は失格

- 例
- ・ バイクをラックにかける方向が逆の選手
 - ・ 乗降車ラインで違反した選手

ペナルティボックス

- ・ペナルティを受けた選手は
レース中に**ペナルティボックスに入り、
与えられたTPを消化しなければならない。**
- ・消化せずにフィニッシュした場合は**失格**とする。
また、TOによる**誘導等**は行わない。
- ・レースナンバー、違反の種類を表す文字コードをボックス付近に提示する
ことにより対象者への通知とする。





学連公式HP
Twitterと併せてご確認ください

10. その他注意事項



【要注意】 駐車に関するルール

- ・ 選手及び応援者の駐車場は **観音寺中学校グラウンド(土のグラウンド)**
- ・ 駐車場開放は **9/11(日) 7:00~**
- ・ **雨天時は 観音寺小学校横の子ども広場の駐車場(アスファルト)**
- ・ **雨天時の駐車場は前日、あるいは当日、市職員が決定する。学連公式Twitterや交通誘導員の指示に従う。**
- ・ **路上駐車など、一般の交通ルールに著しく違反したチームにはタイムペナルティを課す場合がある。**

学連公式Twitter URL👉
フォローをお願いします！



レースナンバーの記入

ナンバーは

両腕・両足・両手の甲の計6か所

に記入すること。

体調管理・リタイヤ

- ・ 脱水症や熱中症予防のため
水分補給を心がけること。
- ・ 熱中症、低体温症両方の対策を各自行うこと。
- ・ リタイヤする場合は
必ずTOに申し出て、
TOにアンクルバンドを返却すること。
- ・ バイク競技中にリタイヤした場合、
バイクに乗車せず、押して会場まで戻ること。




写真撮影のルール

- ・ 写真撮影を希望される方は大会受付で**メディア受付**を行い、大会中は許可証を身に付けて撮影をすること。
また、撮影終了後は**許可証を大会受付まで返却**すること。
- ・ トランジションエリアの撮影は一切禁止とする。



一般的なマナー

- ・ TOに対する**暴言・暴行は行わないこと。**
- ・ マナーを守った応援を行うこと。
応援時は**マスクを着用し、大声での応援は禁止。**
また、立ち入り禁止エリア内の応援は禁止とする。
- ・ フィニッシュ後、
上半身裸になる等の行為は行わないこと。
一般の方々の迷惑になるため。

感染症対策（フィニッシュ）

- ・フィニッシュ後のハグ等は禁止する。
- ・フィニッシュ後にマスクを配布するので、**必ず着用すること。**
- ・フィニッシュ後は各自でアンクルバンドを外して、
速やかにフィニッシュ・メイン会場から離れること。
- ・入賞者の賞状・副賞は会場にてお渡しします。

※最終結果は後日HPで確認し、相違があれば事務局へご連絡ください。

★選手、大会運営スタッフ以外のフィニッシュエリアへの
立ち入りは全面禁止

感染症対策（競技終了後）

- ・水道、シャワーの利用は、密にならないよう注意すること。
- ・アルコールによる手指消毒を行うこと。
- ・マスクやペットボトルは、各自で持ち帰るが、備え付けのごみ箱に捨てること。
- ・**ミーティング等を行わず**、解散する準備が整い次第帰宅すること。
- ・健康観察に努め、発熱・風邪等の症状があった場合は直ちに医療機関を受診すること。

また、2週間以内に新型コロナウイルスに感染した場合は速やかに大会事務局へ報告すること。

ストックホイールのルール

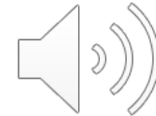
- ・ディスクブレーキ及びディスクバイク用ホイールの使用を許可する。
- ・出場選手**1~19名**の場合、
団体ごとに前後輪1組のストックホイールとし、
20名以降は10名増えるごとに
リムホイール・ディスクバイク用ホイールを1組ずつ追加できる。

例) リムホイール、ディスクバイク用ホイールをそれぞれ使用するとき

- ・出場選手が1~19名の団体の場合
リムホイール1組、ディスクバイク用ホイール1組→計2組

ストックホイール搬入・搬出

- ・ストックホイールの受付時間は **8 : 00~9 : 00**
- ・現地に直接搬入・現地で回収してください。
- ・指定時間以外の搬入は認めません。



11. オフィシャル

テクニカル・オフィシャル(TO)と審議委員会

- ・ TOはJTU競技規則およびローカルルールに沿って大会を運営する義務がある。
- ・ 審議委員会は矢野吉延、栗原豊季、古閑爽太郎によって組織される。

12. プロテスト

抗議

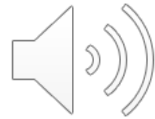
- ・ 審判長の判定等に関して不服がある場合は、抗議をすることができる。
- ・ ただし、**暴言等、スポーツマン精神に反するもの**に関する抗議は受け付けない。
- ・ 抗議がある場合は、審議委員会に対して申し立てを行う。



学連公式 HP

13. 感染症対策ガイドラインについて

- ・選手及び関係者は事前に学連HPに掲載されている「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を必ず読むこと。



- ・ガイドラインに協力しない者には、競技への参加を認めない。

14. 変更点の連絡方法について

前日までにルール変更が生じた場合の周知方法

- ローカルルール及び競技説明会(本動画)で説明した内容に変更が生じる場合。大会前日までに決定しているものは前日**10日(土)21:00**に**学連の公式Twitter**にて変更点をお知らせします。



- 変更がない場合も「変更なし」の旨をお知らせします。
- 各選手が**学連の公式Twitter**をよく確認してください。



学連公式Twitter

ご清聴ありがとうございました。

**大会関係者一同、
皆様のご健闘を心よりお祈りしております！**

